

52年度
スローガン

感謝の心をもって 楽しく経営にのぞもう

第52年度 新春 OJB スクール記念講演会 演題「なでしこジャパン世界一への軌跡」



講師：元なでしこジャパン日本代表
サッカー解説者・指導者 川上 直子 先生

平成30年1月21日
大垣フォーラムホテルにて

正会員 49名
特別会員 15名
一般 242名

2011年なでしこジャパンは世界一になりました。当時の監督であった佐々木監督は声掛けがとても素晴らしかった。普通の監督なら「なんでこんなことをしたのか？」と聞いてきましたが、佐々木監督は「褒めることを真っ先にしてくれました。」だから世界一を目指してがんばれた。では、怒ると叱るの違いはなんのでしょうか？

- ・怒るは自分のことを考えた、相手に感情をぶつける行為。
- ・叱るは相手をより良くしようと思った愛情のある行為。

人には強みがあれば弱みもあります。中村俊輔選手は左足がすごいと言われていました。その左足で放たれるシュートはきまってゴールキーパーのいない所に放たれます。逆に中村俊輔さんの右足でのシュートは下手くそだという話はあまり聞いたことがありません。弱みを消せる程の強みは「ストロングポイント」だということです。ストロングポイントが一人一人備わっていれば各役割が明確になり状況に応じて仲間に託すことができます。また自分自身に不得意なことがあっても、それを打ち消すことができます。個人の能力が上がることで1+1が3にも4にもなりチーム全体の力がつきます。経験のなかで勝つこと、成功することも大事だが、**負けること、失敗することも大切**だと思います。**何もしなかった体験は後悔しかない**と思います。努力は裏切らないと信じています。努力しているかどうかは自分が判断するのではなく、他人が判断すること。なでしこジャパンの澤選手は努力する才能が素晴らしかった。日頃から努力を惜しまない。人がいないときにでもコツコツと練習し、ここ一番の場面で発揮できる人でした。澤選手は、人に認めてもらえるだけの努力をし、惚れられる存在になっていました。一人ひとりが目標に向かい、経験を積み、継続してやってきたらこそワールドカップで優勝できたと思っています。

ワンポイント

目標設定+経験+継続

↓
優勝



司会 足立 幹事長



会長挨拶 加納 会長



講師紹介 浅野 歴代



閉会挨拶 川瀬 副会長

○JB会員をはじめとする社会人の参加者だけでなく、老若男女さまざまな一般聴講者が参加する中、例えを交えながら、わかりやすくお話いただきました。また時には参加者に質問を投げかけるなど、会場を巻きこんでの講演は、1時間半がアツという間に感じた方も多かったように思います。



日本中が注目した「なでしこジャパン世界一」の話が聞ける貴重な機会ということで男性だけでなく女性やお子さんにも多数参加いただくことができました。



北倉 拓也 会員
「なでしこ世界一から
学ぶ会社経営」

ご自身の出産の話からトップアスリートから見たスポーツ界の話など、多岐に渡る話題が聞けて大変興味深く感じました。中でも佐々木則夫監督の声かけの話は大変勉強になりました。私の会社は女性スタッフが多く、私自身はプレイヤー兼監督として会社をまとめていかなければならない立場です。スタッフはサッカーでいうところの選手であり、そのスタッフにいかにか最高のパフォーマンスで働いて頂くかが私自身の課題でありました。なでしこジャパンを世界一へと導いた目標設定、経験、継続の話は会社経営とつながるところが多く、今後の私の会社でも取り入れていきたいと思いました。積極性をもってスタッフが目標を決め、私自身がそれを全力でサポートするそのような体制を取れば会社ももっと強くなると思いました。そのためにまずは自分が一番頑張らないといけない、人に褒められるようになった時、本当のトップになれるという言葉が心に響きました。



山田 真理 会員
「会社、家庭、学校で、
リーダーは努力の姿勢で
惚れさせろ」

直子先生は小柄で可愛い♡♡という雰囲気、世界を相手にサッカーで活躍されたという感じからは程遠い美しい方でした。出産間もないというのに、スッキリしていました。私は今、11年間女将として働いていた店を売却し、新しい目標に向かって歩き出したばかりで、恥ずかしくてその目標はここに今記せませんが、そんな私にはかなり刺激的な講演内容でした。「私についてきて!」そう言ってしまうがちですが、、違います。「ついていきたい!」って思わせるような努力をしないと。惚れさせないと。

夢を叶えるには、①目標設定を明確にする【積極性が生まれ責任感が湧きイメージが湧きやすくなる】、②経験【成功体験と失敗体験】、③継続【土台作り】。

私も新しい夢に向かい、直子先生の「今日の頑張りが明日に繋がる!」の信念のもと、一歩踏み出します。

新春 OJB スクール 懇親会

参加者 来賓 2 名 正会員 50 名
正会員同伴者 5 名 特別会員 8 名 特別会員同伴者 1 名



加納会長の挨拶



土屋顧問のご挨拶



堀特別会員の乾杯



川瀬副会長の中締め



恒例のビンゴ大会。進行は高木会員。



会長の奥様に御協力いただきました。



新春 OJB スクール後の懇親会には、川上先生、土屋顧問にもご参加頂きました。会場内が、笑顔と笑い声であふれた、素晴らしい新年のスタートとなりました。今年もいい年になりますように！



ビンゴの目玉賞品「飛驒牛」は、石山会員、奥村会員のもとへ。青木会員は、高級ドライバーをゲット！

52年度2月例会（研修委員会担当例会）のご案内



講師：藤垣 寿通 先生

演題：「お金と理念の関係性」

日時：2月9日(金曜日)19:00～20:30

場所：大垣フォーラムホテル

藤垣先生は、「理念と経営は車輪の両輪である」との考え方のもと、会計の専門家として、ビジョンとお金の流れを連動させるアドバイスで、多くのクライアントのビジョンの具体化をサポートしておられます。当日は、経営理念の重要性を会計の専門家の視点から、ワークなども利用しながらわかりやすくご講演頂きます。

1月ドネーション

- ・高木 一也 会員 昨年受けた、賃貸不動産経営管理士に合格する事ができました。仕事につなげていきたいと思えます。
- ・鳥居 清 会員 12/29 鏡餅製造繁忙期の様子を中日新聞、岐阜新聞に取り上げて頂きました。また、その記事が同日のヤフーニュースのトップに掲載される奇跡が起きました！感謝
- ・北倉 拓也 会員 1/1 に入籍しました。幸せな家庭を築いていきたいと思えます。(笑)
- ・上野 和幸 会員 自店「ムトウさかや」1/5 にリニューアルオープン出来ました。中日新聞、岐阜新聞にも大きく取り上げて頂きました。OJB で学んでいる事を活かして新店舗経営を頑張ります！
- ・西野 英乙 会員 長女がめでたく成人式を迎えました。
- ・足立 貴保 会員 長女が作文コンクールで岐阜新聞社賞をいただきました。ありがとうございました。
- ・加納 浩二 会長 本日のOJBスクールは土屋顧問をはじめ、特別会員の皆様、そして多数の会員の皆様にご参加いただき誠にありがとうございます。本年もよろしくお願い致します。

OJB 会員として一緒に学ぶ仲間へ感謝！！

2月に誕生日を迎える方をご紹介します。



22日 久世 研二 会員